

2023年2月期 中間決算短信〔日本基準〕(非連結)

2022年10月14日

上場会社名 横浜ライト工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1452 URL <https://www.y-wright.com/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浜口 伸一
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理部部长 (氏名) 石川 勝之 (TEL)045(355)5500
 中間発行者情報提出予定日 2022年11月30日 配当支払開始予定日 -
 中間決算補足説明資料作成の有無 : 無
 中間決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年2月期中間期の業績(2022年3月1日~2022年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年2月期中間期	940	△ 27.5	△ 21	—	4	△ 94.0	1	△ 95.6
2022年2月期中間期	1,297	44.0	65	284.5	67	237.4	44	179.8

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2023年2月期中間期	41.66	—
2022年2月期中間期	946.48	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年2月期中間期	1,688	968	57.3
2022年2月期	1,893	966	51.0

(参考) 自己資本 2023年2月期中間期 968百万円 2022年2月期 966百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2022年2月期	0.00	0.00	0.00
2023年2月期	0.00	—	—
2023年2月期(予想)	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2023年2月期の業績予想（2022年3月1日～2023年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,854	△ 30.6	49	△ 34.1	56	△ 33.9	35	△ 43.3	759.51

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年2月期中間期	50,000株	2022年2月期	50,000株
② 期末自己株式数	2023年2月期中間期	2,700株	2022年2月期	2,700株
③ 期中平均株式数(中間期)	2023年2月期中間期	47,300株	2022年2月期中間期	47,300株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(セグメント情報)	6

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間は、未だ国内で落ち着いたと言えない新型コロナウイルス感染症の再拡大に加え、ウクライナ情勢さらには円安による広範囲にわたる急激な物価高の状況となり、日本経済はそれらに大きく影響を受けることとなりました。

建設業界におきましても、その影響は大きく、資材は複数回値上げするものもあり大幅に高騰し続け、発注者及び元請業者での建設計画見直しにより、工事延期若しくは中止案件も出てきております。

こうした状況の中、当社においても建設業界の稼働の影響を受けて売上高も減少し、またワイヤー、鋼材、セメント等の骨材、燃料費等が大きく高騰し、利益を圧迫しています。加えて、下期使用計画のケーシング、ワイヤー等の資材を値上げ前の当中間会計期間中に先行購入したこと、そして前事業年度末に国内特許を取得した新工法の実験工事費用とその資材調達で費用が嵩んだため利益をより圧迫することとなりました。

このような環境の中、当社の当中間会計期間における経営成績は、売上高は 940,391 千円（前年同期比 27.5%減）、営業損失は 21,070 千円（前中間会計期間は 65,407 千円の営業利益）、経常利益は 4,020 千円（前年同期比 94.0%減）、中間純利益は 1,970 千円（前年同期比 95.6%減）となりました。

なお、当社は単一セグメントのため、セグメント別の業績等の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当中間会計期間末における流動資産の残高は、前事業年度末比 189,048 千円減少して 1,030,575 千円となりました。この主な変動要因は、現金及び預金の減少 90,058 千円、完成工事未収入金の減少 94,689 千円等であります。

(固定資産)

当中間会計期間末における固定資産の残高は、前事業年度末比 15,317 千円減少して 657,941 千円となりました。この主な変動要因は、機械及び装置の減少 14,296 千円等であります。

(流動負債)

当中間会計期間末における流動負債の残高は、前事業年度末比 178,470 千円減少して 357,376 千円となりました。この主な変動要因は、工事未払金の減少 113,642 千円、未払法人税等の減少 43,561 千円等であります。

(固定負債)

当中間会計期間末における固定負債の残高は、前事業年度末比 27,926 千円減少して 363,341 千円となりました。この主な変動要因は、社債の減少 10,500 千円、長期借入金の減少 19,798 千円等であります。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産の残高は、前事業年度末比 1,820 千円増加して 968,044 千円となりました。この主な変動要因は、中間純利益 1,970 千円の計上等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年2月期通期の業績につきましては、下半期に複数の大型案件を受注し、すでに着工しているものもあり、稼働が上がる業績予想となっているため、現時点で2022年4月15日に「2022年2月期 決算短信」で開示いたしました業績予想修正は行わないことにいたしました。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年2月28日)	当中間会計期間 (2022年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	686,820	596,762
受取手形	45,098	22,374
完成工事未収入金	482,245	387,555
未成工事支出金	12,803	70
前払費用	11,061	10,111
その他	14,264	16,901
貸倒引当金	△ 32,670	△ 3,200
流動資産合計	1,219,624	1,030,575
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	39,211	38,030
機械及び装置(純額)	386,323	372,027
車両運搬具(純額)	12,967	10,773
工具、器具及び備品(純額)	11,197	10,105
土地	129,359	129,359
建設仮勘定	984	5,500
有形固定資産合計	580,044	565,797
無形固定資産		
ソフトウェア	3,994	3,481
特許権	—	875
その他	295	295
無形固定資産合計	4,289	4,652
投資その他の資産		
投資有価証券	2,357	2,129
出資金	140	140
従業員に対する長期貸付金	540	440
長期前払費用	1,332	1,019
その他	87,503	86,712
貸倒引当金	△ 2,949	△ 2,949
投資その他の資産合計	88,924	87,491
固定資産合計	673,259	657,941
繰延資産		
社債発行費	455	245
繰延資産合計	455	245
資産合計	1,893,338	1,688,761

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年2月28日)	当中間会計期間 (2022年8月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	359,304	245,662
1年内償還予定の社債	21,000	21,000
1年内返済予定の長期借入金	52,313	45,754
未払金	25,816	17,581
未払費用	955	1,552
未払法人税等	45,060	1,499
預り金	7,718	11,064
前受収益	386	280
賞与引当金	6,633	5,332
その他	16,657	7,649
流動負債合計	535,846	357,376
固定負債		
社債	10,500	—
長期借入金	336,273	316,475
繰延税金負債	44,344	46,716
その他	150	150
固定負債合計	391,267	363,341
負債合計	927,113	720,717
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,000	33,000
利益剰余金		
利益準備金	1,200	1,200
その他利益剰余金		
別途積立金	20,000	20,000
特別償却準備金	166,884	150,187
繰越利益剰余金	758,214	776,881
利益剰余金合計	946,298	948,269
自己株式	△ 13,382	△ 13,382
株主資本合計	965,915	967,886
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	308	157
評価・換算差額等合計	308	157
純資産合計	966,224	968,044
負債純資産合計	1,893,338	1,688,761

(2) 中間損益計算書

	(単位：千円)	
	前中間会計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)	当中間会計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)
売上高		
完成工事高	1,275,073	914,283
その他の売上高	22,370	26,108
売上高合計	1,297,444	940,391
売上原価		
完成工事原価	1,113,267	854,845
その他の売上原価	8,489	7,951
売上原価合計	1,121,756	862,796
売上総利益	175,687	77,594
販売費及び一般管理費	110,279	98,665
営業利益又は営業損失 (△)	65,407	△ 21,070
営業外収益		
受取利息	5	6
受取家賃	1,419	1,537
受取保険金	3,114	22,283
補助金収入	1,014	-
その他	853	2,452
営業外収益合計	6,406	26,279
営業外費用		
支払利息	744	444
支払保証料	142	72
減価償却費	359	354
手形売却損	256	122
貸倒引当金繰入額	2,949	-
その他	194	194
営業外費用合計	4,646	1,188
経常利益	67,167	4,020
特別利益		
固定資産売却益	1,579	599
特別利益合計	1,579	599
特別損失		
固定資産除却損	9	-
特別損失合計	9	-
税引前中間純利益	68,737	4,620
法人税、住民税及び事業税	32,000	200
法人税等調整額	△ 8,031	2,449
法人税等合計	23,968	2,649
中間純利益	44,768	1,970

(3) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当中間会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

なお、収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、当中間会計期間の利益剰余金の当期首残高へ与える影響はありません。また、当中間会計期間の損益に与える影響もありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当中間会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、中間財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

当社は、杭抜き事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。